

染織家 寺口敬子さん  
(新温泉町)



寺口さんの用いる技法は「型染め」。型紙を使って布の上に糊(のり)を置き、防染した部分に図柄を染め抜く。

布はインテリアと密接な関係があると話す染織家・寺口敬子さんの自宅は、自らが染めたれんや飾り布が心地よい空間を演出しています。「縛う・飾る・仕切る」という用途を備えた布は、暮らしの中で様々に生かすことができるそうです。

染色を始めたきっかけは、京都の美術短大に在学中、人間国宝の故芹澤桂介さんの作品に出会ったこと。卒業後は京都で2年間修行し、その後直接芹澤氏のもとで型染めを学ぶ機会を得ました。作品づくりに没頭した東京での3年8ヶ月。寺口さんは着々と自信が身に付いていきました。結婚後、故郷・鳥取から但馬へ移り

## 一枚の布で 風を感じる 暮らしを彩る染布

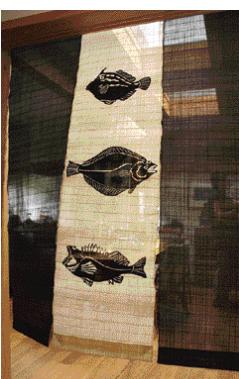
「画廊での展示を『静』と表現するなら、この自宅ギャラリーは『動』。今まで一番楽しい個展だった」と話す寺口さん。のれんで間仕切りした山間の静かな佇まいは、部屋を通り

染めを知つてもらおうと、自宅を会場に個展を開いたのは初めての試みでした。各部屋に着物、帯、風呂敷、のれん、屏風など約100点を展示。ヤップが寺口さんは好きだといいます。今年の初夏、地元の人にもつと型染めを知つてもらおうと、自宅を会場に個展を開いたのは初めての試みでした。各部屋に着物、帯、風呂敷、のれん、屏風など約100点を展示。

最近は地元の材料を使った草木染めに関心を寄せる寺口さん。自然が出す色は繊細で、常に発見の連続だといいます。今後はそれらの作品の展示やイベントも開催したいとのこと。「つくるのは生活の中では欲しいと思つたもの」。そんな寺口さんの作品は、暮らしの中に息づいています。



▲扉を開け放ち、のれんで間仕切りされた自宅は開放感があふれる。▼台所のれん。型染めはデザインした図柄が明瞭に表れる。寺口さんは「ルーム布に出会うと自然に図柄が浮かび」のだそう。



# 予約受付中!!

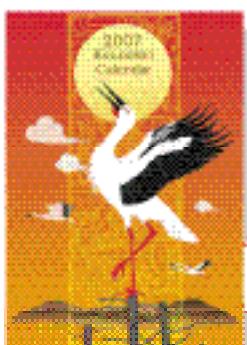
詳しいお問い合わせ・お申込みは  
**Quick Quality Cost**  
**岩見印刷株式会社**  
**TEL.(0796)42-1200(代)**

[本社] 兵庫県蘆原市日進町土居87-1  
●福崎山支店 ●神戸支店 ●京都市営所 ●東京営業所  
●IPメディアテクノロジー



2007  
「野生の姿」  
コウノトリ  
カレンダー

カレンダー+壁掛け  
卓上サイズ  
(300mm×400mm)  
両面+  
カレンダー12枚



2007  
かさはられい  
「未来(あた)へ向けて」  
コウノトリ  
カレンダーvol.2

カレンダー+壁掛け  
卓上サイズ  
(300mm×400mm)  
両面+  
カレンダー12枚

なんにもないけど、来てください。

## 農村体験のすすめ

ありのままの農村生活を体験をして、地元で採れた旬の味にかぶりつく。農家民宿は、田舎暮らしの醍醐味を気軽に提供してくれる宿泊施設。

「与えられる楽しさより、見つける楽しさ」。農家民宿にはテレビやゲーム、遊びの施設もない。何もないから、自分で考えて工夫をし、楽しさを見つける。あるのは自然だけ。但馬の農村には、そんな好奇心を受け止め

てくれる、恵まれた自然がある。

但馬には現在5軒の農家民宿が営業している。今回は豊岡市但東町の

山あいにある農村体験館「八平」においていました。「八平」では、昔の農家で作っていたそば打ち、豆腐・こんにゃく作り、農作業などが体験できる。

まずは地元のおばちゃんが教えてくれるこんにゃく作り体験。材料は

こんにゃく芋と山水だけと、いたってシンプル。「こんにゃく芋を初めて見たが、「ホントにこれがこんにゃくなれるの?」と不安そうに練っていく。

後はミキサーにかけて、思い思いに形を整え、熱湯に放り込むだけ。あつ

いう間に、こんにゃくの刺身ができる。あがつた。味の感想は「プリプリして美味しい」。やっぱり自分で作ったものは味が違うとみんな大喜びである。

「ありのままを楽しんでもらいたいから、つかず離れずお客様さんと接するように

あがつた。味の感想は「プリプリして美味しい」。やっぱり自分で作ったものは味が違うとみんな大喜びである。

### 但馬の農家民宿

#### 農村体験館「八平」

豊岡市但東町赤花457  
(問)079656-1116

#### 農家民宿「善」

豊岡市但東町奥藤809-1  
(問)079656-1801

#### 農家民宿「ひとざと」

豊岡市但東町奥赤230  
(問)079656-0081

#### 農家民宿「御宿やませみ」

豊岡市竹野町三原583  
(問)079648-0714

#### 農家民宿「里の宿」

豊岡市日高町殿467  
(問)079644-0575

心をじてしょー」といふの身ごろ能勢初美さん。「ほら、子どもたちはなにも言わなくとも、勝手に楽しみを見つけて遊んでるでしょう」。視線の先には、無邪気にカニや虫を捕まえる子どもたちの姿があつた。

最後に、農家民宿のよさを常連さんに聞いてみた。「1番は人とのふれあい。のんびりとしたあつたかい雰囲気で過ごすと、初対面でも仲よくなる。他の2組は、昨日知り合ったばかりなんですよ」。まるで、昔から知り合いのように笑いあう3組の家族が、農家民宿の魅力を物語っている。



あなたの着物ライフを応援します。



KIMONO SALON KEITANI

ナシのサニン けいたに

- 美しく着物を装うための全てをお手伝いいたします。  
着物・小物選び、着付け、ヘア・メイク
- 大切な着物のアフターフォローやケアまでおまかせ下さい。

0120-529-008 琴平市福田1887-1 Tel.0796-24-9239

